

独立行政法人国立病院機構横浜医療センター
ソーシャルメディアサービス運用ポリシー

独立行政法人国立病院機構横浜医療センター（以下、当院）は効果的な広報活動を行うためのソーシャルメディアサービス（以下、SMS）を用いた情報発信にあたり、必要な事項を定め適正かつ円滑な運用を図ることを目的し、本ポリシーを制定いたしました。

利用者の皆さんは、本ポリシーに同意された場合のみご利用ください。

1 利用目的について

各種 SMS は、当院の事業や取組・患者さんや医療機関へのお知らせ・行事・スタッフ紹介等、各種情報を幅広く発信する際に適切な方法で利用します。

2 運営形態について

当院の各種 SMS のアカウント運営体制・方法については以下のとおりです。

- (1) 院内 SMS の統括責任者（以下、統括責任者）は院長です。
- (2) 各 SMS のアカウント情報・運用責任者・発信内容等は別表 1 のとおりとします。
- (3) 各 SMS のアカウントの公式認証がある場合は、これを利用します。
- (4) 原則、個人に対する SMS 上での返信機能は利用しません。
- (5) 新規にアカウントを作成する場合は広報委員会に申請の上、統括責任者の承認を得たうえで運用をいたします。

3 利用者

利用者は本ポリシーの範囲内で各 SMS のコンテンツを利用できます。但し、以下の項目にご注意ください。

- (1) 公式アカウントによるプレスリリースを除く情報発信については、必ずしも当院の公式な発表・見解を示しているものとは限りません。
- (2) 当院による SMS 利用は情報発信を目的とするため、個別返信対応を行うものではありません。
- (3) 当院の投稿に対するコメント等は原則全て公開情報とし、保存・記録されます。
- (4) 公式アカウントの閲覧・利用にあたっては、本ポリシーに同意したものとみなします。
- (5) 下記の「4 禁止行為」を行った際は、事前通告なくコメント等の削除および利用制限が実施されることがあります。
- (6) 当院による SMS の適切な運用を妨げる利用者に対しては、ブロック等の制限処置の永久的な適用、および適切な機関への連絡・通報を行うことがあります。

4 禁止行為

当院職員および利用者は、下記事項に該当する行為および投稿を一切禁止とします。

- (1) 法令に反する場合またはそのおそれがある場合
- (2) 公序良俗に反する場合
- (3) 犯罪行為等を誘発または助長する場合
- (4) 特定の個人、企業、団体等を誹謗中傷し、または名誉もしくは信用を傷つける場合
- (5) 本人の承諾なく個人情報を特定・開示・漏えいする等プライバシーを害する場合
- (6) 著作権、商標権、肖像権など当機構または第三者の知的財産権を侵害する場合
- (7) 営利活動、政治活動及び宗教活動を目的としている場合
- (8) 記載された内容が虚偽または著しく事実と異なる場合
- (9) 人種・思想・信条等の差別を助長する場合
- (10) 同一のユーザーにより繰り返し投稿された場合、同一内容または内容が似通っている場合
- (11) 他の利用者、第三者等になりすました場合
- (12) 国立病院機構の発信する内容に関係のない場合
- (13) 各サービスの利用規約に反する場合
- (14) その他、各アカウントの運営上、不適切と判断した場合およびこれらの内容を含むホームページへのリンク等

5 知的財産権について

- (1) 公式アカウントに表示されている情報の著作権及びその他一切の知的財産権は、当院または正当な権利を有する者に帰属します。
- (2) 利用者は、公式アカウントに投稿したコンテンツに対して、当院が当該コンテンツを全世界において無償で非独占的に使用する一切の権利を許諾したものとします。また、当院に対し、当該コンテンツにかかる著作権・著作者人格権等の知的財産権を行使できないものとします。
- (3) 利用者は、権利者の許諾を得ずに公式アカウントを通じて提供される、いかなる情報についても、著作権法で認められる利用者個人の私的複製等、著作権法による制約を受けない範囲を超えての利用はできません。
- (4) 利用者は当院が提供するコンテンツおよび素材に対し、営利目的のための利用は一切禁止とします。
- (5) 利用者が本条の規定に違反して、権利者又は第三者との間で問題が生じた場合は、当該利用者は自己の責任において解決するものとします。
- (6) 公式アカウントの内容について、「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合および各 SMS で「シェア」機能を使用する場合等を除き、無断で複製・転載することを禁止します。

6 個人情報の取り扱いについて

公式アカウントで取得した個人情報については、「独立行政法人国立病院機構の保有する個人情報の保護に関する規程」「情報システムセキュリティガイドライン」に基づき適正に取り扱うものといたします。

7 免責事項

- (1) 公式アカウントへの投稿は、最新の注意を払うものの、情報の正確性や完全性及び有用性について保証するものではありません。
- (2) 利用者が各アカウントの情報を用いて行う一切の行為については、当院は何ら責任を負いません。
- (3) 公式アカウントを利用することで生じたいかなる直接・間接的な損失について、当院は一切の責任を負いかねます。また、ユーザー間もしくはユーザーと第三者間のトラブルにより、ユーザーまたは第三者に損害が生じた場合も、一切の責任を負いかねます。
- (4) 当院は予告なく本ポリシーの変更、各公式アカウントの内容や運用方法の変更、運用の中止を行う場合があります。

運用開始 令和4年2月8日
横浜医療センター